

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6 年 3 月 1 日

事業所名 児童デイゆーふる

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	2	職員の配置数は適切であるか	6			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		定期的にスタッフ会議を開催。スタッフ全員が情報を共有している。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		保護者様からの意見・要望はスタッフに周知している。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		毎年ホームページで公表している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		オンラインでの研修を活用し、スタッフ全員が受講できるようにしている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		保護者様からの聞き取りの他、学校や相談員とも連携し、ニーズに合った計画の作成に努めている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		法人内で決められたアセスメント表を使用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		スタッフ会議で日の活動内容についての話し合いを行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		季節ごとに新しい活動を取り入れている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		長期休み、祝日には普段できないような活動を取り入れている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		活動内容はスタッフ会議で検討し、個別・集団を適宜組み合わせている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		その日の利用者の状態について情報を共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		支援終了後に話し合いの時間を設けている。ニコリホットを提出し、支援の質の向上に役立っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		ヒヤリハットやニコリホットの報告など、会議の場で話し合い改善に努めている。	
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		保護者様からの意見を参考に見直しを行っている。支援会議にて支援目標の見直しを行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6		活動内容に関してスタッフ間で話し合う場を設け、様々な活動の提供に努めている。	ガイドラインに基づき、余暇活動・創作活動などを取り入れながら、個別・集団活動を実施している。

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		児発管が会議に出席し、事業所での支援の様子を伝えている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		連絡ノートやラインを活用し、保護者様から連絡をもらっている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6		緊急時に連絡する病院・担当医師を保護者様より確認。すぐに連絡がとれる体制を整えている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		利用開始前に担当者会議に出席し、情報共有をしている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		移行支援会議に出席し、情報を提供している。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		今年度は参加の機会がなかった。機会を見つけて連携を図っていきたい。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6		今年度はご家族が参加できる行事を実施することができた。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		降所の際に保護者様に申し送りをしている。ラインを活用し、細やかな連絡が取れるようにしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6		現在は行っていないが、必要な状況があり、環境が整えられた時には検討していきたい。	降所の際など保護者様と直接話せる時間を大切にしている。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約の際に管理者から説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		降所の際等、直接話せる時間を大切にしている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		保護者会の案内等を配付している。ご家族が参加できる行事を企画し交流の場としている。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		ご意見箱の設置。 メール・ライン・連絡ノート等、様々な方法で苦情・意見を出しやすいようにしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		ゆーふるだよりと活動カレンダーを保護者向けに発行している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6		写真の使用に関して保護者の同意を得ている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			感染症の状況をみつつ、今後考えていきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		保護者様への周知ができていないところがある。今後玄関などに設置し、周知していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	年に2回、地震・火災の避難訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	スタッフ会議で話し合いをしている。保護者の方に説明し、個別支援計画に記載している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	保護者様と連絡を取り合い対応している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	スタッフ会議にて共有。改善策を出している。	